



ともにのびる いずみっ子

友達・仲間とともに、先生とともに、保護者・地域とともに
地域とともに支える子供の学び・体験

これまで清水小学校では、読み聞かせボランティアや家庭科の授業支援ボランティアとして、地域や保護者の力をお借りしながら、子供たちの学びを支えてきました。

また、昨年度は、いずみっこ(清水小の子供たち)を支える「いずみっこサポーターズ」が発足しました。PTAとは別の組織として、協力いただける保護者の皆様を中心に活動しており、保護者も子供もともに成長し、人と人とのつながりを広げる場となっています。

学校・PTA・町内会等と連携しながら、学校や地域の行事に関わり、子供たちがワクワクするようなイベントを企画・運営しています。子供たちの成長を支えるとともに、保護者同士の交流を深め、地域コミュニティの活性化にもつながる活動を目指しています。活動の合言葉は、「参加できる人が、参加できるときに、できる範囲で。」これまでの「～すべき」にとらわれすぎず、無理なく参加できる温かな活動として展開しています。

昨年度はいずみっこサポーターズ主催による夜の花火大会を開催しました。また、PTA行事「夜の学校探検」では、お化け屋敷ブースの運営を担当し、多くの子供たちの笑顔につながりました。

今後も、児童の保護者に限らず、地域の皆様の協力をこれまで以上にいただきながら、子供たちの「わかった」「できた」「楽しい」「ワクワク」を充実させ、魅力ある学校づくり・地域づくりにつなげたいと考えています。

